

〔「法学新報」第29巻10(335)号 大正8年11月1日〕

○判検事弁護士試験問題 先般挙行せられたる判検事弁護士試験問題左の如し

○判検事の部

民法

- (一) 権利の濫用を論ず
- (二) 請負契約の性質を論ず

民事訴訟法

- (一) 判決の補充及び更正を説明すへし
- (二) 上訴権の喪失を論ず

刑法

- (一) 不作為を論ず
- (二) 偽証罪を説明すへし

刑事訴訟法

- (一) 公訴時効の性質及び効力を説明すへし
- (二) 牽連犯の一部分たる親告罪に付告訴の取下ありたるときは受訴裁判所は如何なる判決を為すへきや

商法

- (一) 会社の設立無効の訴の性質、要件を説明し判決の効力に論及すへし

- (一) 手形の単純ならざる引受の場合を説明すへし

国際私法

- (一) 属地主義と属人主義を比較論評すへし
- (二) 契約の準拠法を説明すへし

国際公法

- (一) 公海の自由の原則を説明すへし
- (二) 租借地、専管居留地及共同居留地の差異を説明すへし

憲法

- (一) 条約と法律との関係を論ずへし
- (二) 緊急勅令の要件及其効力を論ずへし

行政法

- (一) 官吏の責任を論ずへし
- (二) 専売の性質を論ずへし

○弁護士の部

民法

- (一) 担保の目的を以て為したる権利移転の効力を論ずへし
- (二) 雇傭契約の性質を論ずへし

民事訴訟法

- (一) 判決の効力を説明すへし
- (二) 訴訟進行中に於ける訴の併合を説明すへし

刑法

- (一) 犯罪の予備と実行着手の区別の標準を論ずへし
- (二) 遺棄罪を説明すへし

刑事訴訟法

- (一) 証憑の意義を説明して自由心証主義を論ずへし
- (二) 確定判決を変更する訴訟手続を説明すへし

商法

- (一) 社債の性質及其募集条件を説明すへし
- (二) 手形保証人と参加引受人との法律上の地位を比較説明すへし

国際私法

- (一) 国籍喪失の場合を説明すへし
- (二) 場所は行為を支配すとの原則の理由を論ずへし

国際公法

- (一) 「モンロー」主義を論評すへし
- (二) 講和条約の成立及効力を説明すへし

憲法

- (一) 臣民の居住及移転の自由を論ずへし
- (二) 勅令の種類を挙げて其法律との關係を説明すへし

行政法

- (一) 警察の強制手段を説明すへし
- (二) 特許の性質を論ずへし